2026.11

スイス2大アンティークコイン オークション

落札予定ご案内



NGSA（ジュネーブ）
2026年11月16日（月）開催

NAC（チューリッヒ）
2026年11月18日（水）開催

オークション落札代行ご案内

2026年11月、スイスを代表する大手オークション会社「NGSA」と「NAC」にて、希少性の高い金貨・メダルが複数出品されます。
今回ユニバーサルコインズでは、その中から特に注目度の高い個体を厳選してご案内いたします。

【参加予定オークション】
NGSA（Numismatica Genevensis SA）
1988年創業、スイス・ジュネーブを拠点とする世界有数の高級コイン専門オークションハウス。
古代金貨からヨーロッパの希少金貨まで幅広く扱い、歴史的名品や著名コレクションの競売で数々の高額落札実績を誇る。

NAC（Numismatica Ars Classica）
こちらも1988年創業、スイス・チューリッヒを拠点とする世界屈指の古代コイン専門オークションハウス。古代ギリシャ・ローマの希少金貨に圧倒的な強みを持ち、歴史的重要性の高い名品や著名コレクションを数多く取り扱う。

・ご興味のあるコインがございましたら、まずはご連絡ください
・Sales村田とのミーティング後、お客様の最大お支払い金額を決定します
・最大お支払い金額の20%をオークション前日までにお支払いください（現金、銀行振込）
・落札後のキャンセルはお受けできません
・不落（落札失敗）になった場合は全額ご返金or次回希少コインの優先ご案内にてご対応いたします

希少性(出現頻度)解説
★★★★★：1年に1回以下
★★★★：1年に2-3回
★★★：1年に5-10回
★★：1年に10-20回
★：1年に20-50回
☆：1年に51回以上

想定ご案内価格：～10,000,000円





商談中





LOT1111
オーストリア 1741年 サルバトール・ムンディ ウィーン都市景観 6ダカット金貨 PF62UCAM
【サイズ】34.00mm/20.93g【発行枚数】不明【希少性】★★★★
【オークション開始価格】CHF8,000（約1,533,000円）【想定ご案内価格】6,000,000円～8,000,000円（税込）

表面：光輪を背負った世界の救世主たるイエス・キリストの右向き胸像。7時位置に彫刻師マティアス・ドンナーのイニシャル「MD」。
SALVATOR MUNDI（世界の救世主）
裏面：18世紀のウィーンの街並みとドナウ川を描いた精緻な都市景観。12時位置に神の加護を象徴する「全てを見通す神の目」
MVNVS R P VIENNENS（ウィーン市からの贈呈品）

Buyer's Comment：鬼才レオナルド・ダ・ヴィンチによる水彩画「サルバトール・ムンディ」をモチーフとした大型の記念金貨。1575年にウィーン市の高官に贈られていた新年の贈答品に代わるものとして誕生し、後には都市への功労者を顕彰する伝統的な記念品へと発展した。本品は1741年以降に製造されたタイプ。
ハプスブルク帝国の中心都市ウィーンが誇った富、信仰、そして市政の伝統を伝える特別な金メダル。



商談中





LOT1151
ドイツ 1883年 ルートヴィヒ2世 ミュンヘン国際美術展賞牌 30ダカット相当 金メダル MS62DPL（最高鑑定）
【サイズ】51.00mm/102.31g【発行枚数】不明【希少性】★★★★★
【オークション開始価格】CHF6,000（約1,143,000円）【想定ご案内価格】6,440,000円（税込）～

表面：バイエルン国王ルートヴィヒ2世の左向き胸像。優雅な髪型と整えられた口髭、豪華な毛皮のマントをまとった国王の姿を精緻に表現。
LUDWIG II KOENIG VON BAYERN（バイエルン国王ルートヴィヒ2世）
裏面：芸術と美術史を象徴する女神が、彫刻や絵画などの芸術作品に囲まれて座る華麗な構図。背景にはミュンヘンを象徴するフラウエン教会の双塔が描かれ、芸術都市としての繁栄を表現。INTERNATIONALE KUNST AUSSTELLUNG IN MUENCHEN 1883（ミュンヘン国際美術展 1883年）
側面刻印：LAPAGE BASTIEN（バスティアン＝ルパージュ：受賞者名）

Buyer's Comment：「狂王」「メルヘン王」の異名で知られるルートヴィヒ2世が、芸術の発展を称えるために製造した重量102.31gの大型金メダル。ノイシュヴァンシュタイン城の建設や作曲家ワーグナーへの支援で知られるルートヴィヒ2世は、芸術に並外れた情熱を注いだ国王。本品は1883年に開催されたミュンヘン国際美術展の受賞者に贈られた特別な金メダルであり、側面にはフランスの著名な自然主義画家ジュール・バスティアン＝ルパージュを示す名前が刻まれている。
金製の希少性を裏付ける重要な要素となっている。NGC MS62 DPLの最高鑑定を獲得し、深い鏡面光沢と重厚な黄金の輝きも魅力。1936年にパリの著名なコイン商L. Cianiから購入された記録も残る。「芸術を愛した王」が「世界的な画家」に贈った、王室の文化的栄華と芸術史を結びつける特別な金メダル。

現物の動画はこちらを読み込んでご確認ください



商談中

LOT1238
ドイツ 1679年 ハンブルク都市景観 ピンネベルク休戦協定記念 5ダカット金貨 裸
【サイズ】40.00mm/17.29【発行枚数】不明【希少性】★★★★
【オークション開始価格】CHF10,000（約1,905,000円）【想定ご案内価格】6,000,000円～8,000,000円（税込）

表面：17世紀の自由都市ハンブルクをエルベ川から眺めた壮麗な都市景観。数多くの帆船が行き交う港湾の背後には、教会の尖塔や城壁、建物が細密に描かれ、当時の国際貿易都市としての繁栄を表現。上空には放射状の光を放つ「神の目」が浮かび、都市全体が神の加護に守られていることを象徴。
DEINE GUTE HERR SEY VBER UNS WIE WIR AUFF DICH HOFFEN / HAMBURG
（主よ、我らがあなたに望みを託すように、あなたの慈しみが我らの上にありますように／ハンブルク）
裏面：愛の女神マルスが戦争の神マルスと武器を踏みしめる劇的な構図。
GOTT LOB DER UNS SO GÜTIG LIEBT DEM KRIEGE WEHRT UND FRIEDEN GIBT / D 1 NOV Ao 1679
（我らを慈しみ、戦争を防ぎ、平和を与える神に賛美あれ／1679年11月1日）

Buyer’s Comment：デンマークとの戦争を終結させたピンネベルク暫定協定締結記念の大型金メダル。
ドイツの自由都市が発行した都市景観の中でも定番となりつつあるデザインで、戦争の神を踏みつける愛の女神が象徴的な1枚。

現物の動画はこちらを読み込んでご確認ください





LOT1310
神聖ローマ帝国 1698年ニュルンベルク都市景観 ヴェストファーレン条約50周年記念 5ダカット金貨 裸
【サイズ】42.00mm/17.41g【金品位】約98.6%【発行枚数】不明【希少性】★★★★
【オークション開始価格】CHF24,000（約4,571,000円）【想定ご案内価格】11,000,000円～20,000,000円（税込）

表面：神聖ローマ帝国の自由都市ニュルンベルクを東側から眺めた壮麗な都市景観。城壁に囲まれた街並みや教会の尖塔、塔楼、周辺の田園風景まで精密に描写。上空には神の名を示すヘブライ文字「יהוה」が放射状の光とともに輝き、都市全体が神の加護に守られていることを象徴。17世紀の都市景観を今に伝える芸術的な意匠。
MONETA REIPUB NORIMBERGENSIS 1698（ニュルンベルク自由都市の貨幣、1698年）
裏面：中央の台座に立つ平和の女神。右手には平和を象徴するオリーブの枝、左手には商業と繁栄を象徴するメルクリウスの杖を持つ。足元には2人の童子が座り、棕櫚の枝とニュルンベルクの紋章を掲げる。戦争終結によって平和と繁栄を取り戻した都市の姿を象徴する華麗な構図。
EXOPTATA DIV PAX COELI EX MVNERE VENIT（長く待ち望んだ平和は、天からの贈り物として訪れる）

Buyer's Comment：三十年戦争の終結から50周年を迎えた1698年、平和への感謝を黄金に刻んだニュルンベルクの希少な5ダカット金貨。裏面には戦争の終結によって訪れた安定と繁栄を象徴する平和の女神を描く。
本品は1933年にフランクフルトのAdolph Hessから購入された、90年以上前に遡る来歴を持つ個体。過去にヨーロッパの大手オークション会社にて高額で落札されており、保存状態によって大きな価格差が生まれる国際市場でも評価の高いタイプ。平和と繁栄を取り戻した都市の誇りを今に伝える、歴史的意義の深い大型金貨。

想定ご案内価格：～30,000,000円





商談中

LOT291
神聖ローマ帝国 1713年 カール6世 皇妃エリーザベト・クリスティーネ リンツ到着記念 12ダカット相当 金メダル MS62
【サイズ】44.00mm/41.78g【発行枚数】不明【希少性】★★★★
【オークション開始価格】CHF20,000（約3,801,000円）【想定ご案内価格】10,000,000円～15,000,000円（税込）

表面：甲冑とマントをまとった神聖ローマ帝国皇帝カール6世の肖像。ARCHIDUX AVSTRIAE CAROLUS VI D G R I S A G H H B R（オーストリア大公カール6世、神の恩寵によるローマ皇帝、ドイツ・スペイン・ハンガリー・ボヘミア王）
裏面：皇妃エリーザベト・クリスティーネを乗せた帆船が、リンツの港へ到着する壮麗な場面。上空では4人の風神が帆に向かって風を吹き、岸辺では豊穣の角を持つ2人の女性像が皇妃を出迎える。OPTATUM AD PORTU APPELLIT SPIRANTIBUS ISTIS / INSEPARABILI NEXU（これらの風に導かれ、待ち望んだ港へ到着する／切り離すことのできない絆）

Buyer's Comment：1708年、カール6世はスペイン継承戦争の最中にバルセロナでエリーザベト・クリスティーネと結婚。しかし1711年、兄ヨーゼフ1世の死去によって神聖ローマ皇帝の座を継承することとなり、妻をスペイン領の統治者として残してオーストリアへ帰還した。皇妃が再び夫のもとへ向かったのは1713年。長い別離を経て同年6月14日にリンツへ到着し、オーストリアの地を踏んだ。この待望の帰還を祝して発行されたのが本品である。
2020年のMacho & Chlapovičオークションでは、同型金メダルについて市場登場例がわずか7点と紹介されるほどの稀少品。王朝の婚姻、戦争、皇位継承、そして再会という壮大な歴史を一枚に収めた、ハプスブルク家の栄華を象徴する記念金メダル。

現物の動画はこちらを読み込んでご確認ください



商談中

LOT330
フランス第一帝政 1806年 ナポレオン1世 イエナの戦い戦勝記念 金メダル 裸
【サイズ】40.10mm/62.76g【発行枚数】不明【希少性】★★★★★
【オークション開始価格】CHF60,000（約11,404,000円）【想定ご案内価格】25,000,000円～30,000,000円（税込）

表面：月桂冠を組み合わせたイタリア王国の鉄王冠を戴くナポレオン1世の右向き肖像。
NAPOLEO GALL. IMP. ITAL. REX. GERM. RVTH. BORVSSICVS / MEDIOLANI MDCCCVI
（フランス皇帝たるナポレオン、イタリア王、ドイツ・ロシア・プロイセンの征服者／ミラノ、1806年）
裏面：古代ローマ神話の最高神ジュピターに見立てられたナポレオンが、巨大な鷲の背に座る壮大な構図。右手には神々の力を象徴する雷霆、左手には王権を示す笏を持つ。鷲は翼を大きく広げ、爪で巨大な雷霆をつかむ。皇帝の絶対的な軍事力と神にも匹敵する権威を表現した劇的な意匠。
SAXONIA LIBERATA BORVSSIS DELETIS / IENAE（プロイセン軍を撃破し、ザクセンを解放／イエナ）

Buyer’s Comment：1806年10月14日に勃発したイエナの戦い（フランス×プロイセン）にておいて勝利した記念の大型金メダル。
裏面ではナポレオン自身を古代ローマの最高神ジュピターになぞらえ、その絶対的な権力を誇示している。金製での発行は極めて稀少であり、同じ金メダルがルーヴル美術館にも収蔵される著名な意匠。特筆すべきは本品の取引履歴で、2003年のUBS、2019年のNACに加え、2025年1月29日のKünkerでは同一個体がEUR92,500で落札された。約220年前の歴史的勝利を伝える金メダルが、現在も国際オークション市場で高い評価を受けていることを示す明確な実績。



商談中

LOT369
ドイツ 1693年 ハンブルク都市景観 10ダカットサイズ ポルトガレッサー 金メダル MS60
【サイズ】50.50mm/34.62g【発行枚数】不明【希少性】★★★★★
【オークション開始価格】CHF30,000（約5,714,000円）【想定ご案内価格】12,000,000円～15,000,000円（税込）

表面：ハンブルク市の紋章を中央の祭壇に配置し、その周囲を当時の4人の市長の紋章が取り囲む壮麗な意匠。
左右には繁栄と勝利を象徴する棕櫚の枝を配し、上部には王冠を戴き、王笏と宝珠を持つ鷲が雲の上に君臨する。下部の「G・B・M」はハンブルク銀行の幹部ギーゼ・ブルメスター、「I・R」は彫刻師ヨハン・レテケのイニシャル。 CIRCUITU IOVÆ CÆSARE CONSVLIBUS（神、皇帝、市の統治者たちの守護のもとに）
裏面：1693年当時のハンブルク市街を上空から見下ろした精密な都市景観図。城壁に囲まれた都市の輪郭、内部の街路や建物、運河、そして周辺を流れるアルスター川とエルベ川を細密に表現。防衛施設を備えた都市の姿を地図のように描いた、歴史資料としても価値の高い意匠。
QVÆ SIC FIRMA QVIESCIT（堅固である都市は、安らかに憩う）

Buyer’s Comment：17世紀のハンブルクをまるで上空から撮影したかのように描いた圧巻の都市景観金メダル。 ポルトガレッサーとはハンブルク銀行が重量と品位を厳格に管理し、商業決済や有力者への贈答に用いられる特別な大型金貨。2024年10月には同型の別個体がフランスのオークションでEUR50,000で落札された実績も確認できる。本品はPCGS MS60を獲得しており、約330年前の大型金メダルとして美しい黄金の輝きと精緻な都市描写を維持。ハンザ同盟の商業都市として発展したハンブルクの富と繁栄を、直径約50mmの黄金に凝縮した魅力的な一枚。







LOT386
イギリス 1583-1586年 エリザベス1世 ソブリン金貨（30シリング） AU58
【サイズ】43.00mm/15.31g【金品位】99.5%【発行枚数】不明【希少性】★★★★
【オークション開始価格】CHF25,000（約4,762,000円）【想定ご案内価格】10,000,000円～15,000,000円（税込）

表面：王冠を戴き豪華な王衣をまとったエリザベス1世が、荘厳なゴシック様式の玉座に正面を向いて座る姿。右手には王笏、左手には十字架を戴く宝珠を持ち、足元にはチューダー王朝の象徴である落とし格子を配置。
ELIZABETH D G ANG FRA ET HIB REGINA（神の恩寵によるエリザベス、イングランド・フランス・アイルランド女王）
裏面：中央にイングランド王家の紋章を刻んだ盾を配置し、その周囲をチューダー王朝の象徴である巨大な薔薇「チューダー・ローズ」が取り囲む。
A DNO FACTV EST ISTVD ET EST MIRAB IN OCVLIS NRS（これは主の御業であり、我々の目には驚くべきこと：旧約聖書・詩篇118篇23節）

Buyer's Comment：イギリス史上最も著名な女王の一人、エリザベス1世の威厳を黄金に刻んだ大型ソブリン金貨。 1558年に即位したエリザベス1世は、宗教対立や外国勢力の脅威を乗り越え、イングランドをヨーロッパの強国へと導いた女王。1588年にはスペイン無敵艦隊を撃退し、後の大英帝国の発展につながる基盤を築いた。
本品はその歴史的勝利の直前、1583～1586年頃に発行された第6期のソブリン金貨であり、30シリングという高額な価値を持つ特別な大型金貨。直径約43mm、重量15.31g、金品位99.5%という贅沢な仕様に加え、王座に君臨する女王の全身像とチューダー・ローズを両面に採用した豪華な意匠が魅力。本品はPCGS AU58を獲得しており、約440年前の大型金貨として優れた保存状態を維持。英国黄金時代の幕開けを告げる、女王の権威とチューダー王朝の栄華を今に伝える歴史的名貨。









LOT396
イギリス 1831年 ウィリアム4世 2ポンド金貨 PF64+UCAM
【サイズ】28.00mm/15.95g【金品位】91.67%【発行枚数】225枚【希少性】★★★★★
【オークション開始価格】CHF30,000（約5,714,000円）【想定ご案内価格】10,000,000円～15,000,000円（税込）

表面：イギリス国王ウィリアム4世の右向き肖像。19世紀最高の彫刻師ウィリアム・ワイオンによる肖像で、鏡面状の背景と艶消しの肖像が鮮明なコントラストを生み出す。GULIELMUS IIII D:G: BRITANNIAR: REX F:D（神の恩寵によるウィリアム4世、イギリス王、信仰の擁護者）
裏面：イギリス王室の紋章を中央に配置し、王冠を戴く豪華なマントで包み込んだ壮麗な意匠。紋章にはイングランドの獅子、スコットランドの獅子、アイルランドの竪琴、ハノーファー王家の紋章が組み込まれ、周囲にはガーター勲章の意匠を配する。王権と連合王国の威厳を象徴する格調高いデザイン。ANNO 1831（1831年）

Buyer's Comment：発行わずか225枚。ウィリアム4世の戴冠年に製造された、希少な2ポンド・プルーフ金貨。
1830年に即位したウィリアム4世は、1831年9月に戴冠式を迎えた。本品はその記念すべき年にロンドン王立造幣局で特別製造された大型金貨であり、通常の流通貨とは異なる精密なプルーフ仕上げが最大の魅力。表面にはイギリス屈指の彫刻師ウィリアム・ワイオンによる国王肖像、裏面にはジャン＝バティスト・メルランが手掛けた豪華な王室紋章を採用。特筆すべきはNGC PF64+ UCAMという鑑定評価で、深い鏡面のフィールドと白く浮かび上がる肖像・紋章の対比が際立つ。
ウィリアム4世の治世はわずか7年間で、1837年には姪のヴィクトリア女王へ王位が継承された。英国の王朝史における重要な転換期に誕生した、発行枚数・製造品質・歴史的背景の三拍子が揃う希少金貨。









LOT399
イギリス 1853年 ヴィクトリア女王 ヤングヘッド シールドバック ソブリン金貨 PF65CAM
【サイズ】22.05mm/7.99g【金品位】91.67%【発行枚数】不明（R3：極めて希少）【希少性】★★★★★
【オークション開始価格】CHF30,000（約5,714,000円）【想定ご案内価格】12,000,000円～15,000,000円（税込）

表面：ヤングヴィクトリアの左向き肖像。VICTORIA DEI GRATIA（神の恩寵によるヴィクトリア）
裏面：王冠を戴く英国王室の四分割紋章。イングランドの3頭の獅子、スコットランドの獅子、アイルランドの竪琴を刻み、左右を月桂樹の枝が取り囲む。下部には薔薇・アザミ・シャムロックを配し、連合王国の統一と王室の権威を象徴。BRITANNIARUM REGINA FID: DEF:　（イギリス女王、信仰の擁護者）

Buyer's Comment：流通用ソブリン金貨とは一線を画す、1853年製の極めて希少なプルーフ金貨。ヴィクトリア女王のヤングヘッドは英国金貨の中でも特に人気が高く、ウィリアム・ワイオンが生み出した優雅な肖像は、ヴィクトリア朝の繁栄を象徴する傑作として知られる。
本品は1853年の特別なプルーフセット向けに製造された希少品で、通常流通貨の発行枚数とは区別すべき存在。専門文献W&R305にも収録され、R3の希少性評価を受ける。NGC PF65CAMという優秀な鑑定結果に加え、深い鏡面のフィールドから女王の肖像が浮かび上がる美しい仕上がりは、当時の王立造幣局の高度な技術を物語る。
単なる金地金の価値を大きく超え、英国プルーフ金貨市場で独自の評価を確立していることを示す実績。
若き女王の気品、希少な製造背景、優れた保存状態が調和した、ヴィクトリア朝黄金期の美意識を凝縮する一枚。

現物の動画はこちらを読み込んでご確認ください



LOT74
古代マケドニア王国 BC332-323 アレキサンダー大王 2スターテル金貨 AU★ Strike: 5/5 Surface: 4/5相当
【サイズ】23.00mm/17.28g【発行枚数】不明【希少性】★★★★★
【オークション開始価格】CHF60,000（約11,429,000円）【想定ご案内価格】25,000,000円～30,000,000円（税込）

表面：右向きの知恵と戦争の女神アテナの頭像。蛇の装飾を施したコリント式兜を着用し、豪華な羽飾り、巻き毛、真珠のネックレスを精緻に表現。端正な顔立ちと高浮彫の彫刻が際立つ、古代ギリシャ貨幣芸術の傑作。
裏面：大きな翼を広げて左向きに立つ勝利の女神ニケ。右手には勝利を象徴する月桂冠、左手には海軍の勝利を象徴する船具スタイリスを持つ。足元には右向きの鷲が刻まれ、アレキサンダー大王の軍事的勝利と権威を象徴する。AΛEΞANΔPOY（アレキサンダーのもの）

Buyer's Comment：キプロスの古代都市サラミスで発行され、現存する唯一の個体と見られる1枚。一般的なスターテル金貨の約2倍に相当する17.28gの重量を誇り、アレキサンダー大王によるペルシャ帝国征服で獲得した莫大な黄金を象徴する大型金貨。紀元前330年にペルシャの都スサを占領した際には、膨大な金銀財宝が接収され、こうした富が大型金貨の製造を可能にした。通常、2スターテル金貨はマケドニア本土の造幣所で製造されたものが中心であり、キプロス島サラミスでの製造例は極めて異例。表面には卓越した彫刻技術によるアテナの美しい肖像、裏面には勝利の女神ニケと、この造幣所の重要な識別要素となる鷲を刻む。NGC AU★、Strike 5/5・Surface 4/5という鑑定結果を保持していたが、「貨幣に触って歴史を感じる」という古代から伝わるヨーロッパコレクターの考えの下スラブから出された1枚。
学術的重要性とアレキサンダー大王の世界征服を背景に持つ、古代金貨市場でも特別な評価に値する歴史的名品。







Lot141
古代マケドニア王国 BC336-323 アレキサンダー大王 2スターテル金貨 Ch AU Strike: 5/5 Surface: 3/5 Fine Style
【サイズ】22.00mm/17.21g【発行枚数】不明【希少性】★★★★★
【オークション開始価格】CHF50,000（約9,530,000円）【想定ご案内価格】20,000,000円～30,000,000円（税込）

表面：知恵と戦争の女神アテナの肖像。蛇の装飾を施したコリント式兜を着用し、兜の羽飾りやアテナの端正な顔立ちを精緻な高浮彫で表現。
裏面：大きな翼を広げ、左を向いて立つ勝利の女神ニケ。右手には勝利を象徴する月桂冠、左手には海軍の勝利を象徴する船具スタイリスを持つ。
左側にはゼウスの雷霆が刻まれ、アレキサンダー大王の軍事的勝利と権威を表現。ΑΛΕΞΑΝΔΡΟΥ（アレキサンダーのもの）

Buyer's Comment：世界史上最も偉大な征服者の一人、アレキサンダー大王の名において発行された極めて希少な大型金貨。一般的なスターテル金貨の約2倍に相当する17.21gの重量を誇るディスターテル金貨は、ペルシャ帝国征服によって獲得した莫大な富を象徴する特別な貨幣。通常のスターテル金貨と比較して発行量が少なく、現存する良好な個体も限られる希少な大型金貨であり、長年従軍した兵士への報酬など、高額な支払いに適した額面でもあった。
本品はマケドニア王国の主要造幣都市アンフィポリスで製造され、アレキサンダー大王が直接退役軍人に支給したと推測される1枚。
アテナの美しい肖像とニケの精緻な翼の表現は非常に魅力的。2011年のRauch、2012年および2018年のNGSAに登場した取引履歴も確認できる。アレキサンダー大王の世界征服と、それに伴う莫大な富の流入を物語る、歴史的価値と芸術性を兼ね備えた希少な大型金貨。







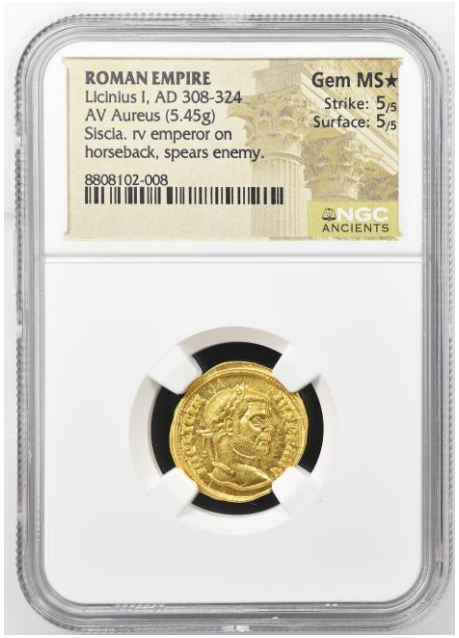
商談中

LOT165
古代リディア王国 BC561-546 クロイソス王 スターテル金貨 Heavy Series Ch AU★ Strike: 5/5 Surface: 5/5
【サイズ】18.00mm/10.78g【発行枚数】不明【希少性】★★★★
【オークション開始価格】CHF50,000（約9,530,000円）【想定ご案内価格】20,000,000円～25,000,000円（税込）

表面：古代リディア王国を象徴する、向かい合う獅子と牡牛。獅子は王権と太陽、牡牛は大地の力と豊穣を意味し、両者の力強い姿を高浮彫で表現。獅子の大きく開いた口や牡牛の角、毛並みまで精緻に刻まれた、世界最古級の金貨を代表するデザイン。
裏面：大小2つの陰刻方形（インキューズ）を横並びに配置。古代貨幣製造時の打刻技術を示す原始的な意匠。

Buyer's Comment：世界最古の金貨として、貨幣史上極めて重要な地位を占めるリディア王クロイソスのスターテル金貨。クロイソスは紀元前6世紀に莫大な黄金を所有し、「クロイソスのように富める者」という表現が現代まで残るほど、世界史にその名を刻んだ伝説的な王。従来の金銀合金エレクトラム貨に代わり、金貨と銀貨をそれぞれ独立して発行する画期的な貨幣制度を導入し、その後2,000年以上続く金銀貨幣経済の基礎を築いた人物として知られる。
本品は通常の約8.06gのLight Seriesとは異なり、約10.70gの重量を誇る初期のヘビーシリーズに属する希少な大型金貨。重量が約33%も重く、初期の貨幣制度を象徴する重要なタイプである点も魅力。NGC Ch AU★に加え、Strike 5/5・Surface 5/5という打刻と表面状態の両方で満点評価を獲得した極めて優秀な個体。
1993年のサザビーズ・チューリッヒに出品された来歴も確認できる、古代貨幣の歴史を語るうえで欠かせないクロイソス金貨。







LOT267
古代ローマ帝国 AD315-316 リキニウス1世 騎馬戦勝図 アウレウス金貨 Gem MS★ Strike: 5/5 Surface: 5/5
【サイズ】20.00mm/5.45g【発行枚数】不明【希少性】★★★★★
【オークション開始価格】CHF75,000（約14,293,000円）【想定ご案内価格】24,000,000円～28,000,000円（税込）

表面：月桂冠を戴くローマ皇帝リキニウス1世の右向き肖像。IMP LICIN IVS P F AVG（最高司令官リキニウス、敬虔にして幸運なる皇帝）
裏面：馬を疾走させるリキニウスが、地面に倒れた敵兵に向かって槍を突き下ろす迫力ある戦闘場面。VIR TVS – AVGG / SIS（皇帝の武勇 シスキア鋳造所）

Buyer’s Comment：古代ローマ金貨の中で最も躍動感に満ちた騎馬戦闘図。リキニウス1世は西暦308年に皇帝となり、コンスタンティヌス大帝とローマ帝国を東西に分割統治した重要人物。
313年には両皇帝がミラノで会談し、キリスト教を含む信仰の自由を認める政策に合意。ローマ帝国の宗教史を大きく転換させた皇帝の一人でもある。しかし両者の協力関係は長続きせず、やがて帝国の支配権を巡る激しい対立へと発展した。本品は両皇帝の関係が決定的に悪化する直前の315～316年に、現在のクロアチアに位置するシスキア造幣所で発行された金貨。最終的にリキニウスは324年にコンスタンティヌスに敗れ、翌年処刑された。
本品は主要な古代貨幣のカタログに掲載のないレアタイプで、NGCでは最高水準の保存状態を示すGem MS★を獲得。さらにStrike 5/5・Surface 5/5という両面満点評価に加え、優れた外観を示す★指定まで備えた際立った個体。2012年のPalombo第11回オークションLot38に登場した来歴も確認できる。約1,700年前に製造されたとは思えない鮮烈な打刻と黄金の輝き。ローマ帝国の覇権争いを、まるで一場面の歴史画のように表現した圧巻の金貨。

現物の動画はこちらを読み込んでご確認ください



LOT195
古代ローマ帝国 BC27-AD14 アウグストゥス ミュロンの雌牛 アウレウス金貨 裸
【サイズ】20.00mm/7.57g【発行枚数】不明【希少性】★★★★★
【オークション開始価格】CHF75,000（約14,293,000円）【想定ご案内価格】28,000,000円～38,000,000円（税込）

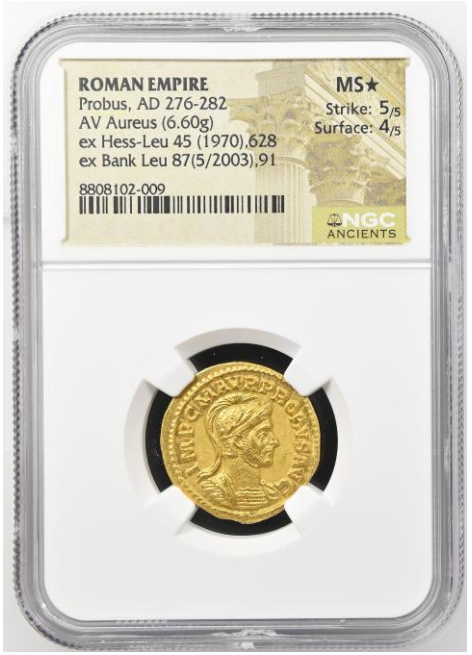
表面：ローマ帝国初代皇帝アウグストゥスの右向き肖像。数あるアウレウス金貨の中で「最も本人に近い肖像画」と評価されている。CAESAR（カエサル）
裏面：頭を下げて左へゆっくりと歩く雌牛。古代ギリシャの著名な彫刻家ミュロンが制作した雌牛像をモデルにしたと考えられる意匠。しなやかな胴体や自然な歩行姿勢が見事に表現され、古代彫刻の美しさを金貨の小さな画面に凝縮。AVGVSTVS（アウグストゥス【尊厳者】）

Buyer's Comment：ローマ帝国初代皇帝アウグストゥスの金貨の中でも、最高峰の芸術性を誇る極めて希少な「ミュロンの雌牛」アウレウス金貨。
最大の魅力は、古代ギリシャを代表する彫刻家ミュロンの傑作を再現したと考えられる裏面の雌牛。
紀元前31年のアクティウムの海戦でクレオパトラ7世に勝利したアウグストゥスは、アテネからミュロン作の雌牛像4体をローマへ移し、パラティヌス丘のアポロン神殿を飾ったと伝えられる。紀元前28年に奉献されたこの神殿と深い関係を持つ本貨は、皇帝が愛したギリシャ芸術を貨幣に刻んだ特別な存在。雌牛は皇帝の強さや敬虔さを象徴し、伝統的なローマの価値観を復興させようとしたアウグストゥスの政治理念も反映している。

約2,000年前のローマ皇帝の権威と、古代ギリシャ彫刻の最高峰を一枚に凝縮した、美術史的価値と希少性を兼ね備える歴史的な古代金貨である。









LOT254
古代ローマ帝国 AD281 プロブス 戦勝記念 アウレウス金貨 MS★ Strike: 5/5 Surface: 4/5
【サイズ】21.00mm/6.60g【発行枚数】不明（現存確認枚数）2枚【希少性】★★★★★
【オークション開始価格】CHF75,000（約14,293,000円）【想定ご案内価格】23,000,000円～30,000,000円（税込）

表面：月桂冠と長い羽飾りを備えた豪華な兜を着用し、精巧な鎧をまとったローマ皇帝プロブスの右向き肖像。
IMP C M AVR PROBVS AVG（最高司令官カエサル、マルクス・アウレリウス 皇帝たるプロブス）
裏面：勝利の女神ウィクトリアが月桂冠と棕櫚の枝を手に、戦勝記念標識（トロパイオン）へ向かって進む姿。VICTORIA PROBI AVG（皇帝プロブスの勝利）
Buyer’s Comment：世界に現存確認わずか2枚という、驚異的な希少性を誇るプロブス帝のアウレウス金貨。西暦276年に即位したプロブスは、在位6年間のほとんどを戦場で過ごした軍人皇帝。ガリア、ゲルマニア、ラエティア、トラキアなど各地で軍事作戦を展開し、ローマ帝国の国境防衛と秩序回復に大きく貢献した。
本品が発行された281年は、ガリア地方で反乱を起こしたボノススとプロクルスを鎮圧した時期にあたり、裏面の戦勝図はこれらの勝利を記念したものと考えられる。
2017年のChaponnière & Firmenich（スイス）では当時唯一の確認個体として紹介され、その後2018年のNumismatica Ars Classicaにおいて同型の2枚目が確認された
半世紀以上前の1970年Hess & Leu第45回オークションに出品され、2003年Leu、2017年のChaponnière & Firmenich、2018年Palomboに登場した確かな来歴も大きな強み。古代ローマの軍人皇帝が自らの勝利を後世へ伝えるために発行した、事実上入手機会がほとんどない究極の希少金貨。









LOT1028
神聖ローマ帝国 ハンガリー 1703年 レオポルト1世 10ダカット金貨 MS61（最高鑑定）
【サイズ】46.00mm/34.23g【金品位】約98.6%【発行枚数】不明【希少性】★★★★★
【オークション開始価格】CHF40,000（約7,618,000円）【想定ご案内価格】30,000,000円～40,000,000円（税込）

表面：月桂冠を戴く神聖ローマ皇帝レオポルト1世の右向き胸像。豪華な甲冑とマントをまとい、胸元にはハプスブルク家の権威を象徴する金羊毛騎士団の頸飾りを着用。LEOPOLDVS D G RO I S AVG GER HV BO REX（神の恩寵によるレオポルト、常に尊厳あるローマ皇帝、ドイツ・ハンガリー・ボヘミア王）
裏面：皇帝冠を戴き、左右に大きく翼を広げた神聖ローマ帝国の双頭の鷲。胸にはハンガリーとボヘミアの紋章を組み合わせ、中央にハプスブルク家とブルゴーニュ家の紋章を配した盾を掲げる。周囲には金羊毛騎士団の頸飾りが掛けられ、下部にはバイア・マーレ造幣所を示す「N・B」の刻印。皇帝による広大な領土への支配を象徴する壮麗な意匠。ARCHIDVX AVS DVX BVR MAR MOR CO TY 17-03 / N-B（オーストリア大公、ブルゴーニュ公、モラヴィア辺境伯、チロル伯、1703年バイア・マーレ造幣所）

Buyer's Comment：直径46mmという堂々たる大きさを誇る、レオポルト1世の極めて希少な10ダカット金貨。本品は通常の金貨とは異なり、大型ターラー銀貨用の金型を用いて製造された特殊な金貨で、直径46mmの広い画面に皇帝の威厳ある肖像と双頭の鷲を大胆に表現。専門文献Huszár 1282では希少性R16に分類され、NGC MS61の最高鑑定を獲得した優秀な個体。さらに世界的な収集家ウォルド・ニューカマーの旧蔵品であり、1936年12月13日にJ. Schulmanから個人売買によって購入された記録が残る。90年以上前に遡る著名な来歴と、帝国の動乱を物語る歴史的背景を併せ持つ、存在感抜群の大型金貨。

想定ご案内価格：50,000,000円～



現物の動画はこちらを読み込んでご確認ください



LOT27

古代ミシュア BC360-340 キュジコス 牛を捕食する獅子 スターテル・エラクトラム貨（琥珀）

【サイズ】18.00mm/15.98g【発行枚数】不明【希少性】★★★★★

【オークション開始価格】CHF250,000（約47,640,000円）【想定ご案内価格】250,000,000円～300,000,000円（税込）

表面：左向きに膝を折る牡牛に、獅子が背後から襲いかかる迫力ある構図。
牡牛の下にはキュジコス（現在のトルコ北西部）を象徴するマグロが刻まれる。獅子と牡牛の筋肉や動きが立体的な高浮彫で表現された、古代ギリシャ貨幣芸術の傑作。
裏面：古代キュジコスのエレクトラム貨に特徴的な、4分割された陰刻方形（クアドリパータイト・インキューズ）。貨幣製造時の打刻技術を伝える伝統的な意匠。

Buyer’s Comment：古代ギリシャのエレクトラム貨の中でも、最高峰の芸術性と希少性を誇るキュジコスの獅子と牡牛スターテル貨。獅子と牡牛の対決は、世界最古級の金貨として知られるリディア王クロイソスの貨幣にも採用された歴史的意匠であり、獅子は太陽と王権、牡牛は大地の力と野生の強さを象徴する。
卓越した高浮彫と精緻な彫刻技術が際立ち、NGSAのカタログでも「現存する最高の個体」と絶賛されている。
単なる古代金貨ではなく、約2,400年前のギリシャ美術を凝縮した歴史的傑作。

現物の動画はこちらを読み込んでご確認ください



LOT59

古代ローマ共和政 BC43-42 ブルトゥスとカスカ・ロングス アウレウス金貨 裸

【サイズ】19.50mm/8.06g【発行枚数】不明【希少性】★★★★★

【オークション開始価格】CHF750,000（約142,930,000円）【想定ご案内価格】250,000,000円～300,000,000円（税込）

表面：月桂冠に囲まれた、右向きのマルクス・ユニウス・ブルトゥスの肖像。カエサル暗殺の首謀者の一人として知られるブルータスの容貌を写実的に表現した、古代ローマ史上極めて重要な肖像貨。BRVTVS IMP（最高司令官たるブルトゥス）
裏面：兜・胸甲・盾・槍で構成された戦勝記念標識（トロパイオン）を、背中合わせの2隻の軍船の船首上に配置。陸戦と海戦での勝利を象徴する意匠。
CASC LONGVS（カスカ・ロングス＝カエサル暗殺に参加したローマ共和派の政治家）

Buyer’s Comment：紀元前44年3月15日、終身独裁官ユリウス・カエサルの暗殺を主導したブルトゥス本人の肖像を鮮明に刻んだ、古代ローマ貨幣史上最も重要かつ悪名高い金貨の一つ。共和政を守るという信念からカエサルを暗殺したブルトゥスが、自らの肖像を貨幣に採用した歴史的な矛盾も極めて興味深い。
裏面には暗殺の際に最初の一撃を加えた人物と伝えられるカスカ・ロングスの名が刻まれ、暗殺事件の中心人物2名が一枚の金貨に集約されている。1990年のサザビーズ・オークションにも出品された由緒正しい枚。尚、2024年12月のNGSAでは同タイプの別個体が手数料込みCHF1,837,500という驚異的な価格で落札。ローマ共和政の終焉という世界史の転換点を物語る、博物館級の歴史的コレクションピース。

現物の動画はこちらを読み込んでご確認ください



LOT270
古代ローマ帝国 AD326 コンスタンティヌス1世 2ソリドゥスサイズ 金メダル 裸
【サイズ】26.30mm/8.72g【発行枚数】不明（現存確認枚数1枚）【希少性】★★★★★
【オークション開始価格】CHF200,000（約38,115,000円）【想定ご案内価格】60,000,000円～80,000,000円（税込）

表面：宝石をあしらったディアデムを戴くローマ皇帝コンスタンティヌス大帝の右向き肖像。天を仰ぐように上方へ向けられた眼差しは神を見つめている。
CONSTANTINVS AVG（皇帝たるコンスタンティヌス）
裏面：月桂冠を戴き、豪華な元老院議員の正装トガをまとったコンスタンティヌス大帝が左向きに立つ姿。右手にはローマ世界の支配を象徴する球体、左手には皇帝の権威を示す長い笏を持つ。軍人としてではなく、統一帝国の最高統治者としての威厳を強調した特別な意匠。SENA TVS SMTS（元老院 テッサロニカ造幣所）

Buyer’s Comment：現存確認わずか1枚。カタログにも収録されていない、コンスタンティヌス大帝の極めて重要な2ソリドゥス金メダル。
最後の政敵リキニウスを破り、ローマ帝国の単独支配を実現したコンスタンティヌスは、自身が皇帝に擁立されてから20周年という節目を迎えていた。本品はその記念行事に関連し、皇帝がイタリアへ向かう途中、テッサロニカを訪問した際に特別な贈答品として配布された物。
一般流通用のソリドゥス金貨とは異なり、通常の約2倍に相当する8.72gの重量を持つ金メダリオンであり、皇帝の権威と祝賀を象徴する特別な発行品。裏面には豪華な元老院服をまとい、世界の支配を象徴する球体を持つ皇帝の姿が描かれ、帝国の統一と権力の頂点を視覚的に表現している。
主要文献に該当品が確認されない未収録タイプで、美しい肖像彫刻とほぼ製造当時の姿を保つ保存状態に加え、現存唯一とされる圧倒的な希少性が最大の魅力。









LOT286
チェコ 1633年 フェルディナント2世 10ダカット金貨 MS65（最高鑑定）
【サイズ】43.10mm/34.62g【金品位】約98.6%【発行枚数】不明【希少性】★★★★★
【オークション開始価格】CHF250,000（約47,643,000円）【想定ご案内価格】60,000,000円～80,000,000円（税込）

表面：神聖ローマ皇帝フェルディナント2世の全身像。右手に王笏、左手に十字架を戴く宝珠を持ち、両脇にはボヘミアの獅子紋章とハンガリー王国の紋章を配置。
FERDINANDVS II D G R IM S A G H BO REX（神の恩寵によるフェルディナント2世、常に尊厳あるローマ皇帝、ドイツ・ハンガリー・ボヘミア王）
裏面：皇帝の王冠を戴く巨大な双頭の鷲。胸にはオーストリアとブルゴーニュの紋章を組み合わせた盾を掲げ、その周囲をハプスブルク家最高の騎士団である金羊毛騎士団の頸飾りが囲む。ARCHIDVX AVST DVX BVRG MAR MOR 1633（オーストリア大公、ブルゴーニュ公、モラヴィア辺境伯、1633年）

Buyer’s Comment：400年前の大型金貨とは思えない驚異的な保存状態を誇る10ダカット金貨。 史上最悪の宗教戦争と言われた三十年戦争の真っただ中に発行された1枚。
フェルディナント2世は1620年の白山の戦いでプロテスタント勢力を破り、ボヘミアにおけるハプスブルク家の支配を再確立した。400年近い歳月とヨーロッパの激動を乗り越え、これほど鮮明な彫刻と美しい黄金の輝きを維持していること自体が奇跡的。戦乱の時代に生まれたハプスブルク帝国の権勢を、最高水準の保存状態で現代に伝える稀有な大型金貨。





LOT348
イギリス 1362-1363年頃 黒太子エドワード ノーブル･ギュイエノワ（パヴィヨン･ドール）金貨 MS63
【サイズ】32.00mm/5.35g【発行枚数】不明【希少性】★★★★
【オークション開始価格】CHF20,000（約3,810,000円）【想定ご案内価格】8,000,000円～10,000,000円（税込）

表面：イングランド王エドワード3世の長男「黒太子エドワード」の全身像。薔薇の冠を戴き、右手には剣を掲げ、周囲には王家を象徴する4本のダチョウの羽根を配置。
ED：PO：GIT：REG：ANGL：PNPS：AQVI（イングランド王の長男エドワード、アキテーヌ公）
裏面：中央の十字架と周囲にはイングランド王家を象徴する獅子とフランス王家を象徴する百合の紋章
DNS：AIVTO：Z：PTECTO：ME：Z：IIPO：SPAIT：COR：MEVM：R（主は我が助け、我が守護者。我が心は主を信頼する）

Buyer’s Comment：百年戦争の英雄として名高い「黒太子エドワード」が発行した、中世ヨーロッパ屈指の美しさを誇る金貨。
黒太子はイングランド王エドワード3世の長男であり、1346年のクレシーの戦い、1356年のポワティエの戦いでフランス軍を破った伝説的な騎士。王位継承者でありながら父王より先に亡くなり、国王になることなく生涯を終えた悲劇の英雄でもある。本品は1360年のブレティニー条約によってイングランドの支配権が拡大したアキテーヌで発行された初期の金貨で、ゴシック建築の天蓋に立つ黒太子の全身像は中世貨幣芸術の傑作として高く評価される。
約660年前の金貨でありながら、複雑なゴシック装飾と黒太子の姿が鮮明に残された保存状態は見事。騎士道精神と百年戦争の歴史を体現する、希少性と芸術性に優れた中世英国を代表する金貨。







LOT1025

神聖ローマ帝国 ハンガリー 1687年 レオポルト1世 聖母子像 10ダカット金貨 AU58（最高鑑定）

【サイズ】44.00mm/34.75g【金品位】約98.6%【発行枚数】不明【希少性】★★★★★

【オークション開始価格】CHF40,000（約7,621,000円）【想定ご案内価格】30,000,000円～40,000,000円（税込）

表面：月桂冠を戴く神聖ローマ皇帝レオポルト1世の右向き胸像。豪華な甲冑とマントをまとい、胸元にはハプスブルク家の権威を象徴する金羊毛騎士団の頸飾りを着用。
LEOPOLDVS D G ROM IMP S A G HVNGARI REX（神の恩寵によるレオポルト、常に尊厳あるローマ皇帝、ドイツ・ハンガリー王）
裏面：光輪を背負い、三日月の上に立つ聖母マリアと幼子イエスの姿。
S IMMACVLATA VIR MAR MAT DEI PAT HVNGA 1687（聖なる無原罪の処女マリア、神の母、ハンガリーの守護者、1687年）

Buyer’s Comment：当該金貨が発行された1687年は、ハプスブルク家がオスマン帝国に対する反攻を進め、ハンガリーにおける支配を強化した歴史的な時期。前年の1686年にはブダの奪還に成功し、1687年には第二次モハーチの戦いでオスマン軍を撃破。こうした時代背景の中で、皇帝の肖像とハンガリーの守護聖母を組み合わせた本品は、ハプスブルク家の権威とカトリック信仰を象徴する重要な金貨である。
専門文献Huszár 1280ではR17という高い希少性評価を受け、NGCでは同タイプの最高鑑定に位置する。さらに1913年のOtto Helbing、1933年のJ. Schulmanオークションに登場した、100年以上前から収集家に知られる由緒ある個体。皇帝の権威、聖母信仰、オスマン帝国との戦い、そして特殊な製造技術まで、一枚の黄金に幾重もの歴史が刻まれた大型金貨。









LOT1026
神聖ローマ帝国 トランシルヴァニア公国 1694年 レオポルト1世 八角形 5ダカット金貨 MS61（最高鑑定）
【サイズ】41.00mm/17.32g【金品位】約98.6%【発行枚数】不明【希少性】★★★★★
【オークション開始価格】CHF80,000（約15,237,000円）【想定ご案内価格】64,000,000円～90,000,000円（税込）

表面：月桂冠を戴く神聖ローマ皇帝レオポルト1世の右向き胸像。豪華な甲冑とマントをまとい、胸元にはハプスブルク家の権威を象徴する金羊毛騎士団の頸飾りを着用。豊かな巻き毛と端正な顔立ち、甲冑の細かな装飾を精緻に表現。通常の円形とは異なる八角形の金貨に、皇帝の威厳ある肖像を刻んだ独特の意匠。
LEOPOLD9 D G R I S A GER HVN BOH REX（神の恩寵によるレオポルト、常に尊厳あるローマ皇帝、ドイツ・ハンガリー・ボヘミア王）
裏面：皇帝の王冠を戴き、左右に大きく翼を広げた双頭の鷲。胸にはトランシルヴァニア公国の紋章を収めた楕円形の盾を配置し、その周囲を金羊毛騎士団の頸飾りが囲む。下部には造幣所を示す「KV」の刻印。ハプスブルク家によるトランシルヴァニア支配と皇帝の権威を象徴する壮麗な構図。
DVCATVS NOV – TRANSYLVANIÆ 1694 / KV（新たなトランシルヴァニア公国、1694年 コロジュヴァール造幣所）

Buyer’s Comment：通常の円形金貨とは明らかに異なる、八角形の特異な形状が目を引く極めて希少な5ダカット金貨。
出品元のNACによれば、同社が確認する限り過去のオークション出品記録が見当たらないという、極めて珍しい存在。約330年前のトランシルヴァニアの政治的転換を象徴する、形状・歴史・希少性のすべてに強烈な個性を持つ大型金貨。